

第2回文化審議会等における意見及び対応について

資料 2

○・・・第2回審議会でのご意見

■・・・「骨子案」に対するご意見表でのご意見

委員	質問・意見等の内容	質問・意見等に対する回答・対応方針	
岩本委員	① ○ 国体やオリパラを最終目標とするのではなく、その過程で積み上げていくのだというものが見えてくるような書き方にして欲しい。	①ご意見を踏まえ、国及び組織委員会等の施策の方向性等の情報収集に努め、今後検討させていただきます。	
	② ○P. 15 「基本的施策」の表は具体的に記載して欲しい。	②ご意見のとおり、表を修正しました。	
	③ ■基本目標について(P. 12) 個人的な感想だが、各単語がばらけている感がある。 字の大きさや配列、文字間のスペース等、ひらがなの使い方に工夫があっても良いのではないか。 (例) <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 300px; text-align: center;"><tr><td>～県民一人ひとりが主役～ 文化が創る・つなぐ「人と地域が輝く いばらき」</td></tr></table> 繋ぐは難しい漢字なので「つなぐ」とする。平仮名は多用するとばらける。	～県民一人ひとりが主役～ 文化が創る・つなぐ「人と地域が輝く いばらき」	③ご意見のとおり修正しました。
	～県民一人ひとりが主役～ 文化が創る・つなぐ「人と地域が輝く いばらき」		
	④ ■数値目標について 細かい数値にとらわれる必要はないが、P. 6「本県の状況」にアンケートの結果が、数値で示されていることから、この数値課題に対応するため、ある程度の数値目標はあったほうが計画に重量がでるのではないか。	④具体の評価指標となる数値目標を設定することは重要ですが、文化振興施策を評価するのは困難な面もあるため、毎年度の進行管理の中で数値データの実績等を踏まえ、評価していきたいと考えております。	
⑤ ■「第4章施策の展開」は全体的に平易な文章が多く、将来像にある「文化芸術大県」(P. 13)へのアプローチが弱い。	⑤ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。		

⑥	<p>■【施策の方向】＜主な取組＞について</p> <p>各年度の事業そのものに触れることは、予算的に難しいということだが、これまでの経緯から実施可能な事業については、もう少し具体的に事業内容をイメージ出来るようにしてはどうか？</p> <p>各伝統芸能の呼称、場所や施設名、講座名、関わる芸術家の情報等、固有名詞を入れ込んでみてはどうか。</p> <p>特に、この計画の新しい取組や新しい方向性については、その旨記載し、アピールしてもよいのではないか。</p>	⑥ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。
⑦	<p>■ 3 文化資産の活用等について</p> <p>【現状・課題】(P.23)</p> <p>「本県には、日々の暮らしの中で大切にはぐくんできた文化資産が数多く存在しており・・・」</p> <p>「わが県 の長い歴史の中で形成传承されてきた数多くの・・・」等の記述について</p> <p>【意見】文化資産を生き生きと活用するためには、まず茨城県の他県と違うところ、秀でたところ、茨城県の文化資産の特徴について、具体的に記載し、わが県が豊かな文化資産に恵まれていることを実感できるような記述がほしい。その実感を土台に豊かな文化資産を活用し、誇りをもって传承していけるのだと思う。</p>	⑦ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。
⑧	<p>■(3) 東京オリンピック・パラリンピックについて(P.33)</p> <p>第2回審議会で発言したとおり、外国人観光客の来訪等を茨城の文化が国際的に魅力のあるものとなる事を期待し、オリンピックを通して、そのために、そしてその後も伝統文化や茨城県の魅力をどのような形で現代的な価値を持たせ活性化できるのか、地域社会や日常生活の中に位置付けいくのか、方向性や姿勢を記述できると計画策定の意味が明確になるのではないか。</p>	⑧ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。

委員	質問・意見等の内容	質問・意見等に対する回答・対応方針
臼井委員	⑨ ○今年度、新人演奏会OBでオーケストラを編成し、発表会を開催することとしており、この事業に対する財政的支援と計画への記載をお願いします。	⑨具体的に記述は出来ませんが、ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。
	⑩ ○国民文化祭か高文祭でアンケート調査を実施した際、施設に関するマイナスの評価があったような記憶があるので、そのアンケート結果を示していただきたい。	⑩ご指摘のアンケート調査結果につきましては、所在不明ですが、施設に対する改善意見を真摯に受け止め、検討してまいります。

委員	質問・意見等の内容	質問・意見等に対する回答・対応方針
尾崎委員	⑪ ○骨子の施策の展開は、単に並べているだけの印象があり、行政として計画実行の作業の持って行き方が見えてこない。	⑪「第5章 計画の進行管理等」に記載しております。
	⑫ ■市町村と連携した振興方策が記されていない。 例えば、P.17(2)次世代を担う子どもたちの育成 など ■美術館において・・・ 受け皿として積極的に取り組むのは当然だが、市町村教委や学校がその意識を持って実際に活動しないのでは、絵に描いた餅にしかない。 これは、高齢者への取組も同じ。市町村の高齢福祉課や敬老会などへの意識の醸成が不可欠である。	⑫ご意見を踏まえ、「5 文化活動の支援体制の充実等：(2)推進体制の整備」の＜主な施策＞に以下のとおり追加しました。 「市町村文化担当者会議の開催及び市町村における文化施策、文化団体等への必要な連携及び協力」 なお、ご指摘の点につきましては、計画策定を契機とした一層の意識醸成に努めてまいります。

委員	質問・意見等の内容	質問・意見等に対する回答・対応方針
小田部 委員	⑬ ○何百年も続いている郷土食や郷土料理などは非常に貴重な文化であり、そういったものを自分たちが誇りを持って伝えていかなければならない、これも計画の大きな柱のひとつ。	⑬ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。
	⑭ ○計画の具体の実行主体は、市町村にお願いするという考え方もあるが、県と市町村では距離感もあるので、生涯学習センターの機能を有効に活用していくのも良いと思う。	⑭ご意見については、教育委員会と連携し、生涯学習センターを活用した事業実施に当たり検討させていただきます。

委員	質問・意見等の内容	質問・意見等に対する回答・対応方針
菅野委員	⑮ ○事業体系図について、昨年度予算と今年度予算の相違点や増減額及び合計額を示して欲しい。また、県北アート及び茨城県芸術祭等は、県予算と全体事業費を示して欲しい。	⑮ご意見を踏まえ、本県の文化関係決算額の推移を作成することで整理いたしました。
	⑯ ○計画の構成は、「第3章 文化振興の基本的な目標」を1番最初に持ってきて、「策定にあたって」と「社会情勢」は説明文なので、後ろにした方が良い。	⑯ご意見を踏まえ、第1章を「基本目標」「本県が目指す10年後の将来像」とする構成に修正しました。
	⑰ ○文化審議会のロードマップ、目標を示して欲しい。	⑰具体の評価指標となる数値目標を設定することは重要ですが、文化振興施策を評価するのは困難な面もあるため、毎年度の進行管理の中で数値データの実績等を踏まえ、評価していきたいと考えております。

委員	質問・意見等の内容	質問・意見等に対する回答・対応方針
鈴木委員	⑱ ○文化財の保存等に当たって、調査・指定・公開・保存活用のいずれもきめ細かな人材の育成が急務。古文書を読める人もいない。歴史館も人員と予算が削減されている。	⑱人材の育成については、本計画の重要な施策のひとつであることから、県として今後とも力を注いでまいります。

委員	質問・意見等の内容	質問・意見等に対する回答・対応方針
豊田委員	⑲ ○県北芸術祭は、毎年開催出来ないが、3、4年後に開催する。1回で終わらせてはダメ。	⑲今回開催した成果や課題等を踏まえ、関係者の意見を伺いながら、今後、実行委員会において検討してまいります。

委員	質問・意見等の内容	質問・意見等に対する回答・対応方針
根本委員	⑳ ○P. 21(3)の地域の「食育文化」を「食文化」に改める。	⑳ご意見のとおり修正しました。
	㉑ ○食文化の継承を推進するには、(骨子にある)食生活改善推進員の支援のみでなく、生産者と消費者を結ぶ組織づくり、もっと情報発信のできるシステムづくりが必要であり、食生活改善推進員のことを計画に書くことはやめていただきたい。	㉑ご意見のとおり、食生活改善推進員の記載を「人材」へ修正しました。
	㉒ ■(P. 21)地域の食育文化の「育」をトル。 <主な取組> ・「食生活改善団体」←トリ「各種団体」←入れる。	㉒ご意見のとおり修正しました。

委員	質問・意見等の内容	質問・意見等に対する回答・対応方針
野口委員	⑳ ○文化振興の基本的な目標は、計画の1ページ目に持ってくることもっと個性のある言い回しを考えても良いと思う。また、「10年後の将来像」は、もっと具体的に記載すること。図で示しても良いのではないか。	㉓ ご意見を踏まえ、第1章を「基本目標」「本県が目指す10年後の将来像」とする構成に修正しました。

委員	質問・意見等の内容	質問・意見等に対する回答・対応方針
藤代委員	㉔ ○「県民一人ひとりが主役」のタイトルにもとづき、国体やオリンピックに向け、全県民が参加できるようなシステムづくりを検討して欲しい。 例えば、音楽や絵画等を題材に、金・銀・銅メダルを設ければ、一層子ども達の盛り上がり期待できる。	㉔ ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。
	㉕ ■文化的資産として大子町の旧上岡小学校の保存が急務。	㉕ 地元の意向も踏まえ、今後検討させていただきます。
	㉖ ■次代を担う子どもたちの健全育成を図るためには、食育が重要。本県の豊富で安全な食材を使い、家族の団らんも大切にし、伝統ある食文化を継承していく。	㉖ 「2文化の振興 (3)生活文化等の振興」に記載しております。

委員	質問・意見等の内容	質問・意見等に対する回答・対応方針
牧野委員	<p>②⑦ ■ 2文化の振興 (P.19)【現状・課題】について 「芸術の振興に当たっては、それらを牽引する優れた創造活動に対し効果的な支援を行っていく必要があります。(5～6行)」について →芸術祭そのものに対して各部門で考え方に違いがあり、コンクール形式で作品を評価し優劣を競うものと、無理なく現時点で最高なものを目指すものもあるが、参加するには評価は必要でそれをどのような形で行い、切磋琢磨することに繋げていくかが課題。</p>	<p>②⑦ご意見については、県内最大の文化の祭典であり、50回目を迎えた県芸術祭を充実させていくうえで、役員、運営協議会及び実行委員会委員等の意見も聞きながら、検討させていただきます。</p>
	<p>②⑧ ・「地域において大切継承されてきた・・・親しむ機会が減少しています。(10～13行目)」 →学校終了後に地域の子どもたちを集め、伝承していく活動を行っていきます。校内で実施する場合は、部活動の一環で顧問が付き、外部講師を招くような形式・方法が良い。</p>	<p>②⑧ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。</p>
	<p>②⑨ ・「また、伝統文化の継承者の・・・更なる支援施策の充実が求められています。(14～17行目)」について →古くは運動会等の学校行事で、吟詠や剣舞が行われていた。学校経営者と伝統文化保存団体・学校保護者会等の協議で存続を目指す。他県では、小学校の体育館でハッピを着て踊っている所もある。</p>	<p>②⑨ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。</p>

	<p>⑩ 「国民文化祭や高等学校総合文化祭等の・・・本県文化の魅力を発信しています。(28～30行目)」について →現在、県立大洗高校マーチングバンドは、3年に1度オーストラリア公演を行っている。自分達で活動しながら資金を作っている。交流するには、旅費・滞在費・公演の費用が必要となるので予算をつけていただきたい。</p>	<p>⑩ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。</p>
	<p>⑪ 「本県文化の再認識や触発による・・・国際文化交流を一層促進する必要があります。(31～33行目)」について →2019年の茨城国体のイベントには本県の特徴が出せる催し物を企画して欲しい。祭りをはじめ、郷土芸能、マーチング等の演奏が全県に渡りコンパクトに行われることを望む。</p>	<p>⑪ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。</p>
	<p>⑫ ■(1)芸術の振興【施策の方向】(P.20)について ・「県民の創造活動の発表の場を・・・芸術活動を支援します」について</p>	<p>⑫ご意見を踏まえ、以下のとおり修正しました。 「県民の自主性及び創造性を尊重し、発表する場を確保するなど、自主的かつ主体的な創造活動を支援します。」</p>
	<p>⑬ →毎年の県芸術祭にコンセプト・テーマをもち、それに基づく作品の中で特に優れたものを評価し表彰するようにする(切磋琢磨・活性化)</p>	<p>⑬ご意見については、県内最大の文化の祭典であり、50回目を迎えた県芸術祭を充実させていくうえで、役員、運営協議会及び実行委員会委員等の意見も聞きながら、検討させていただきます。</p>

	<p>③④ →活動の場を確保する。 集まりやすい場所を確保するには登録制にしたり、会場費の援助を行う必要がある。</p>	<p>③④ご意見を踏まえ、今後検討してまいります。</p>
	<p>③⑤ ■ 4 文化活動の充実【現状・課題】(P.25)について ・「県民の文化に対する関心の・・・38位となっています。(1～5行目)」について →学校教育の中で、クラシック音楽を鑑賞させる機会が非常に少ない。特に本県の小学校では、他県に比べて音楽専科の教員が極めて少なく、基礎教育が出来ていないことが挙げられる。県教委に改善を促したい。</p>	<p>③⑤ご意見を踏まえ、今後検討してまいります。</p>
	<p>③⑥ ・「高齢者、障害者、子育て中の・・・活かしていくことも必要です。(P.10～15行目)」 →そのため、アウトリーチを積極的に行い、県新人演奏会等を通して優れた演奏者を派遣していく。</p>	<p>③⑥ 4-(2) 高齢者、障害者等の文化活動の充実<主な取組>に「高齢者・障害施設等での文化芸術に関する体験講座の開催や指導者派遣の支援」として記載しております。</p>
	<p>③⑦ ・子どもたちは、部活動などの・・・つなげていくうえで大切です。(16～19行目) →かつて社内には労組を軸に文化芸術に親しむ機会があった。労音という名称で社内でも積極的に鑑賞を勧めたと聞いている。県で音頭をとって、社員・家族みんなで親しむというような機会を勧めても良いかと思う。</p>	<p>③⑦ご意見を踏まえ、今後検討してまいります。</p>

	<p>③⑧ ■(2) 高齢者、障害者等の文化活動の充実【施策の方向】(P. 26)について</p> <p>・「高齢者、障害者、子育て中の保護者などを対象とした鑑賞機会の提供や、気軽に文化活動へ参加できるような環境整備を進めていきます」について</p> <p>→支援の方法</p> <p>→アウトリーチ（「手をさしのべること」の意）を積極的に行っていく。</p> <p>※援助が必要であるにもかかわらず、自発的に申し出をしない人々に対して、公共機関などが積極的に働きかけて支援の実現をめざすことであり、医療機関が在宅の患者や要介護者を訪問して社会生活を支援する活動などの訪問支援を行っていくことが必要。</p> <p>また、劇場や美術館などが館外で行う芸術活動。自ら劇場に向かない人々に対し、芸術に関心を持たせることを目的として、出張コンサートやイベントなどを行っていくようにする。</p>	<p>③⑧ 4-(2) 高齢者、障害者等の文化活動の充実<主な取組>に「高齢者・障害施設等での文化芸術に関する体験講座の開催や指導者派遣の支援」を記載しております。</p>
	<p>③⑨ ■(3) 青少年の文化活動の充実【施策の方向】(P. 27)について</p> <p>・「文化施設や学校などと連携し、青少年が、様々な文化に触れ親しむ機会を提供します。」について</p> <p>→アウトリーチを行っていきます。</p>	<p>③⑨ ご意見を踏まえ、青年団体等の意見を聞きながら、今後検討してまいります。</p>

	<p>④⑩ ■ 5 文化活動の支援体制の充実等【現状・課題】(P. 28)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「県では、「県民文化センター」,「近代美術館」・・・設備等の老朽化が進んでいます。(11～14行目)」について →施設が多いので、施設・設備の維持管理にも力を注いでいきます。 	<p>④⑩5-(3)文化施設の計画的な維持管理の<主な取組>に施設の適切な維持管理を記載しております。</p>
	<p>④⑪</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「県民が多様な文化を創造・発表したり・・・サービスの質の向上などが必要です。(15～18行目)」について →県民文化センターは音楽ホールその他、美術作品展示場、結婚式場等、当時多くの要望を取り入れて建設された総合型の施設なため、それぞれが中途半端な内容で、現状にマッチしていない。結婚式場は民間で建設され、美術館も整備された。しかしメインとなっていたホールは中途半端なまま放置されている状態にあるのではないか。 音響面、付帯設備の面でも使いにくいホールの改築工事を希望する。都内には新しく使い勝手の良いホールが建設されているが、会場費は安くはないため、料金に跳ね返っている。 地方にあっても、使いやすく使用料を抑えれば、首都圏から利用者は必ず増えるし、それが刺激となり地域文化の活性化につながる。 	<p>④⑪ご意見を踏まえ、今後の県民文化センターのあり方も含め検討してまいります。</p>
	<p>④⑫ ■ (3)文化施設の機能の充実<主な取組>(P. 30)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・◎展示・公演等の充実及び魅力の向上について →アウトリーチ活動の促進 	<p>④⑫1-(3)文化に関する教育の充実の<主な取組>に芸術文化出前講座について記載しております。ご意見を踏まえ、今後検討してまいります。</p>

④③	<p>■(4) 地域における文化活動の支援について</p> <p>→アウトリーチ活動の促進</p> <p>※地域に密着した学校・公民館（コミュニティ）等に芸術家や芸術団体が出張して公演や講座等を行う，いわゆるアウトリーチ活動を促進することにより，文化施設に足を運ばなくても，文化芸術体験ができるような機会の提供に努めます。</p>	④③1-(3) 文化に関する教育の充実の＜主な取組＞に芸術文化出前講座について記載しております。ご意見を踏まえ，今後検討してまいります。
④④	<p>→芸術家ボランティア活動の充実</p> <p>※社会福祉施設や病院などに長期入院，入所している方など文化施設に出かけることができない人たちに音楽等を鑑賞する機会を提供する取組を促進します。</p>	④④4-(2) 高齢者，障害者等の文化活動の充実＜主な取組＞に「高齢者・障害施設等での文化芸術に関する体験講座の開催や指導者派遣の支援」を記載しております。
④⑤	<p>→あらゆる場の活用</p> <p>※公共施設や空き店舗，商店街等におけるコンサートや展示会の開催など，県民が身近な場所で文化芸術に親しむ取組，未利用空間を利用したコンサートや展覧会の開催を促進します。</p>	④⑤4-(1) 県民の文化活動の充実＜主な取組＞に美術館等のエントランスホールなどを活用したコンサート等の実施について記載しております。

委員		質問・意見等の内容	質問・意見等に対する回答・対応方針
松原委員	④⑥	○計画に基づく事業の成果をきちんと把握しておかないと予算を配分する際に不平が出ることが懸念される。	④⑥事業成果の把握に努め、公平・公正な予算執行を確保してまいります。
	④⑦	■小澤征爾の水戸芸術館でのコンペティション、褒章を県が企画する。その他、能・香道・日本画などについても県民意識の向上を図る。	④⑦ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。
	④⑧	■イノベーションを図る取組を入れる。(例) マンガの文化、プレゼンテーションの舞台提供の項目を入れる。	④⑧2-(1) 芸術の振興<主な取組>に新しい文化の振興について記載しております。ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。
	④⑨	■指導者の育成・支援について 教育セミナーは教員が忙しく無理なので、専門職、一般からの養成を実施する。	④⑨ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。
	⑤⑩	■文化交流の推進について 民泊を推進し、未来都市・観光都市としての「日本版DMO（地域の観光振興の戦略を担う組織）、科学文化と茨城の食文化、伝統文化への支援強化	⑤⑩ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。
	⑤⑪	■文化施設の機能の充実について <主な取組>展示・公演の充実及び魅力向上 文化施設に多言語化の対応等の機器及びプロの常設の確保 (県北アートのバーチャル映像の折、招待したドイツ人から「どうして良いかわからない」といった意見があった。)	⑤⑪5-(3) 文化施設の機能の充実<主な取組>に文化施設におけるWi-Fi 環境整備による多言語化対応等の推進について記載しております。

	<p>⑤② ■第3章文化振興の基本的な目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者のサブタイトルに「茨城のヒーローは君！」 ・茨城各地の文化を何年までにどうするか、数値目標をたてる。 <ul style="list-style-type: none"> ①具体的なイノベーション ②学校へのマイスターを導入し、専門的なプロを配置する。 ・施策を推進するため、具体的な文化プログラムを列挙し事例を挙げる。茨城の文化の魅力を茨城県民に挙げてもらうのはどうか。行政が与えるばかりにならないように、県民自らが参加し体験できれば、茨城県民であることの誇りを意識しコミットメントできる。 	<p>⑤② ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。</p>
--	---	----------------------------------

委員	質問・意見等の内容	質問・意見等に対する回答・対応方針
水庭委員	<p>⑤③ ○伝統文化の担い手として、子ども達をターゲットに参加の呼びかけを行っているが、関心がないのか参加者が少ないため、学校教育の現場で伝統芸能に重きを置いて欲しい。</p> <p>■各地区の生活文化、芸能文化を学校での学習として採り入れてはどうか。</p>	<p>⑤③ ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。</p>

委員	質問・意見等の内容		質問・意見等に対する回答・対応方針
山口委員	⑤④	○オリパラの文化プログラムに反映するため、国民文化祭いばらきを契機とし、新たに生まれた事業や継承されている事業等を具体的に示して欲しい。	⑤④ご意見を踏まえ、資料「国民文化祭・いばらき 2008 開催後の状況」を作成しました。
	⑤⑤	○P. 30「文化施設における文化活動の企画運営をコーディネートする人材の育成・確保」とあるが、「県内各文化施設における」に変えて数値目標に設定して欲しい。	⑤⑤具体の評価指標となる数値目標を設定することは重要ですが、文化振興施策を評価するのは困難な面もあるため、毎年度の進行管理の中で数値データの実績等を踏まえ、評価していきたいと考えております。

委員	質問・意見等の内容		質問・意見等に対する回答・対応方針
能島 副委員長	⑤⑥	○P. 17 若手芸術家の育成・支援の＜主な取組＞に「音楽」に関するものしか書かれていない。若手芸術家は、美術も工芸もいろいろ入るのだから、トータル的な芸術家の育成・支援を謳って欲しい。 「県芸術祭」は、全ての芸術文化が入っているので、これで新人・若手の芸術家を育成する。	⑤⑥1-(1)＜主な取組＞若手芸術家の育成・支援に、ご意見を踏まえ、以下のとおり追加しました。 ・「次代を担う新進芸術家が活動成果を発表する県芸術祭の開催」
	⑤⑦	○50年もの長きにわたって「県芸術祭」を継続しているのだから、もっと予算を増額して欲しい。さらに、音楽芸術に対する施設や内容の充実に係る予算も増額して欲しい。	⑤⑦ご意見を踏まえ、今後検討させていただきます。
	⑤⑧	■県芸術祭の充実・強化を図る。	⑤⑧2-(1)芸術の振興＜主な取組＞の文言をご意見を踏まえ、「県芸術祭の開催」→「県芸術祭の充実」に修正しました。
	⑤⑨	■質の高い展覧会 ・近代美術館の国内外の優れた芸術作品の展示 ・県内代表美術家による展覧会（現代茨城作家美術展の継続）（優れた作家の育成）	⑤⑨2-(1)芸術の振興＜主な取組＞にご意見を踏まえ、以下のとおり追加しました。 「本県にゆかりのある美術家による展覧会の開催」

	<p>⑥① ■平成 28 年度予算額について</p> <p>・茨城県芸術祭は 51 年を迎える全般の予算額が 1,500 万は少なすぎる。</p> <p>①若手の育成・支援 ②県民の主体的な文化活動 ③県民の文化活動の参加, 鑑賞 ④青少年の文化活動 ⑤自主的な文化活動の支援 等に芸術祭は関わっているので予算の増, 充実をお願いしたい。</p>	<p>⑥① ご意見を踏まえ, 今後検討させていただきます。</p>
	<p>⑥① ■文化を活用した地域づくり</p> <p>県北アートフェスティバルは, 高額の予算を投じている。県北地域の活性化に必要と思われるが, 一過性の文化活動には問題が残る。永い間, 継続的に続けている文化芸術活動を重視すべき。</p>	<p>⑥① ご意見を踏まえ, 今後検討させていただきます。</p>

委員	質問・意見等の内容	質問・意見等に対する回答・対応方針
垣内委員長	<p>⑥② ○第 3 回審議会の前に, 文言の細かいチェックも含め, 委員方の意見を聴取するような機会を設けて欲しい。</p>	<p>⑥② ご意見を踏まえ, 第 3 回審議会開催前に, 文書による意見聴取等を実施しましたが, さらに必要であれば, 第 3 回審議会の開催後に意見聴取を実施したいと考えております。</p>
	<p>⑥③ ○構成については, 県民をターゲットにする計画なのだから, ゴールを最初にお見せし, それに対してこういう風にやりますよというように, 構成をもう一回見直していただきたい。</p>	<p>⑥③ ご意見を踏まえ, 第 1 章を「基本目標」「本県が目指す 10 年後の将来像」とする構成に修正しました。</p>
	<p>⑥④ ○成果をどんなものがどういう形で出ているのかというエビデンスを含めて検証するといった仕組みを第 5 章の計画の進行管理に入れ込むことによって, 今後, この計画が動き出した後も調整しながらよい方向に進めるのではないかと思うので, その点も合わせて構成を考えて欲しい。</p> <p>○5 年間の計画のロードマップをつけて欲しい。</p>	<p>⑥④ 「第 5 章 計画の進行管理等」に記載しております。</p>